夏場は性犯罪に注意

防犯一口メモ

薄着になる夏は、性犯罪が増える季節。暑いとつい気も緩みがちで、夜間、開けたままの窓から侵入されるケースが後を絶ちません。警察の調査では、婦女暴行事件の約75％は屋内で発生。また、総件数の半分近くが集合住宅で起きています。被害に遭わないよう以下の点を心がけてください。

【施錠】日ごろからきちんと施錠する習慣を。外出時や就寝時には、玄関ドアやベランダの窓、高窓にもしっかりと施錠する。

【来客対応】各種業者や近隣住民などを装って押し入る手口もある。インターホンやドアスコープで相手をきちんと確認し、不用意にドアを開けないこと。

【エレベーター】周囲に不審な人物がいないか確認し、エレベーター内では非常ベルやボタンを押せる位置に立つ。